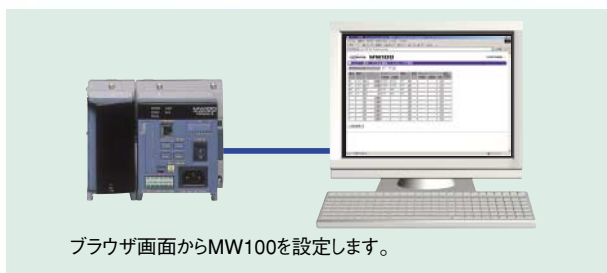


測定データ収集の基本的な流れです。

設定(一部の通信設定を除く)や測定データのリアルタイムモニタにはブラウザ(Internet Explorer 5.5, 6)を用います。

設定



ブラウザ画面からMW100を設定します。



本体側で設定保存/読み出しが可能です。設定条件が同じであればMW100には、CFカードにより設定をコピーしていくことが可能です。

データ収集

データ記録の開始/停止

測定データは、MW100に実装されたCFカードに保存されます。データ記録の開始/停止はオンライン、オフラインの双方で実行可能です。

<オフライン>



MW100にあるSTART/STOPボタンからデータ記録の開始/停止を実行できます。

<オンライン>



ブラウザ画面からデータ記録の開始/停止が実行できます。

リアルタイムモニタリング

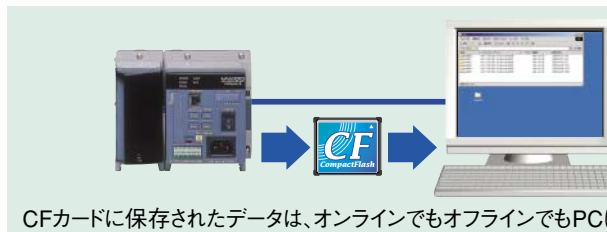
ブラウザから測定データのリアルタイムモニタリングができます。ブラウザ画面で測定値の状態を確認しながらデータ記録の開始/停止が実行できます。

データ記録の開始/停止
メッセージ入力
登録したメッセージを書き込むことができます。

出力モジュールをマニュアルで動作させることができます。グループを変えて表示できます。

バーグラフやメータで表示させることも可能です。

データ転送



CFカードに保存されたデータは、オンラインでもオフラインでもPCに転送できます。

ドラッグ&ドロップ

WebDAVやFTPを使って簡単にデータをMW100からPC側に転送できます。

データ解析

標準添付されたビューソフトウェアで測定データを表示させます。波形表示やデジタル表示、区間演算等が行えます。Excel, Lotus, ASCIIの各形式へのデータ変換もここでを行います。

